

令和 2 年 7 月 20 日

令和 2 年度

小樽商科大学学術研究奨励事業「学生論文賞」実施要領

学生論文賞実施委員会

1. 応募（エントリー）

「学生論文賞」への応募（エントリー）は、以下の手順で行ってください。

①本学 HP の「学生論文賞」エントリー受付画面からエントリーします。

※エントリー受付はグローバル戦略推進センター教育支援部門の HP から行ってください。

(本学 HP トップより「グローバル戦略推進センター」と検索>教育支援部門>
学部生の皆様へ>学生論文賞)



②web でのエントリー受付完了後、学修支援システム manaba のコース「R02 学生論文賞」に登録されるので、manaba 上で「論文概要」を提出します。

※web でのエントリー受付を完了すると、教務課教務企画係で「R02 学生論文賞」コースへの登録を行います。登録された後、manaba にログインし、「R02 学生論文賞」を選択してください。

※コースへの登録には若干のタイムラグが生じます。24 時間たっても（土日除く）「R02 学生論文賞」コースが表示されない場合、教務課教務企画係にお問合せください。

(manaba へログイン>「R02 学生論文賞」>レポート>論文概要の提出について)



③「レポート」をクリックすると、論文概要をアップロードするための項目が出てきますので、タイトル部分をクリックして、アップロードを行ってください。

※manaba へログインするための ID とパスワードが分からない場合は、学生センター教務課教務企画係へお越しください。

※取りまとめ作業をスムーズに行えるように、**必ず所定の書式**で応募してください。



④エントリー完了！

■web でのエントリー受付期間 | 11 月 4 日 (水) ~ 11 月 10 日 (火)

■manaba での「論文概要」アップロード期間 | 11 月 4 日 (水) ~ 11 月 11 日 (水)

※web でのエントリー受付後に「論文概要」をアップロードしてください。

※記載要領・注意事項を熟読のうえ、「論文概要」を作成してください。

2. 第1次審査（プレゼンテーション）の注意事項について

第1次審査（プレゼンテーション）に関する注意事項を掲示します。**注意事項は manaba にアップロードしますので、プレゼンテーション実施の前に必ずご覧ください。**

[\(manaba ヘログイン>「R02 学生論文賞」>コースコンテンツ>第1次審査の注意事項\)](#)

3. 第1次審査（プレゼンテーション）

第2次審査に進むことができるかどうかは、研究内容をもとに評価します。的確なプレゼンテーションはその伝達に資するものですが、プレゼンテーションの技術そのものは研究内容の審査の対象にはなりません。ただし、優れたプレゼンテーションには、別途「ベスト・プレゼンテーション賞」が授与されます。

①応募者（応募グループ）は、予め提出した「概要」に基づいて、10分以内（説明7分、質疑2分、移動1分）でプレゼンテーションを行います。

※希望者は、web会議システム（Zoom等）を用いた、オンラインでのプレゼンテーションも可能とします。



②第1次審査の上位者が、次の第2次審査（論文審査）に進みます。

※第2次審査進出者（グループ）の基準が、点数になるか本数になるかは、応募数、審査の状況によります。

■第1次審査（プレゼンテーション）日時 | 11月25日（水）15:00～17:00（予定）

※開催日時・会場・発表順等、詳細は11月20日（金）に通知します。

※開催日時は、都合により変更されることがあります。また、場合によっては複数日の開催になることがあります。

※この審査は、公開で行い、応募者・審査員以外の参加も自由とします。

第1次審査当日にパソコンを使用してプレゼンテーションを行う場合は、使用するデータを【当日】11月25日（水）12:00までにmanabaへアップロードしてください。

[\(manaba ヘログイン > 「R02 学生論文賞」 > レポート > \(第1次審査\)プレゼンテーション用資料について\)](#)

【使用ソフトウェア:Microsoft Power Point】

※その他のソフトをご使用の場合は、事前にお問い合わせください。

■第1次審査結果の発表 | 12月3日（木）

※第2次審査進出者（進出グループ）名をホームページ上にて公表します。

※審査結果の詳細は、各応募者（応募グループ）に返却します。

4. 第2次審査（論文審査）

第2次審査では、「論文審査」が行われます。

ここでは1本の論文あたり2人の審査員が審査します。

学生論文賞第2次審査への応募は、

- ①印刷された提出確認書1部（②と併せて紙媒体にて教務課教務企画係へ提出）
- ②論文3部（①と併せて紙媒体にて教務課教務企画係へ提出）
- ③論文ファイルデータの提出（manabaへアップロード）

をもって完了しますのでご注意ください。

※提出期限までに提出されなかった場合、応募を取り下げたものとみなします。

(manabaへログイン>「R02 学生論文賞」>レポート>(第2次審査)論文ファイルデータについて)

【論文の書式等】

- (1) A4サイズ 横書き。
 - (2) 表紙と目次を除き20枚以内(厳守)。(注釈・図表・データ等は枚数に含みます。)
 - (3) 1枚あたりの文字数は、40字×40行を超えないこと。
 - (4) 文字フォントは10.5ポイント以上とします。
- (なお、欧文の場合は、ダブルスペースで30枚以内とする。注釈・図表・データ等の取り扱いは、和文の場合と同様とする。)
- ※ 論文の書式等については、「論文執筆要領」に従ってください。ただし、専門分野によって異なる部分は、その分野の慣例に従ってください。
- ※ 審査の中立性を確保するために、論文中には所属ゼミ・教員名は記載しないでください。
- ※ 原稿にはページ付けを行ってください。
- ※ 「第2次審査提出確認書」は、manabaまたはHPにて12月16日(水)より、ダウンロード可能です。

■論文の提出期間 | 12月21日(月) ~ 1月4日(月) 17:00【厳守】

■提出先 | 学生センター教務課教務企画係

5. 審査項目（評価項目）及びウエイト

第1次審査（プレゼンテーション）及び、第2次審査（論文審査）の審査項目（評価項目）は、次のとおりです。

- ① 研究の目的・テーマ設定
- ② 研究の手法・分析方法
- ③ 研究の内容・論理性
- ④ 研究の独創性・新奇性
- ⑤ その他

最終的な評価を決定するにあたり、第1次審査（プレゼンテーション）及び第2次審査（論文審査）の審査結果を利用しますが、そのウエイトは第1次審査40%:第2次審査60%とします。

6. 結果発表

2月中旬に入賞者をホームページ上にて公開します。
審査結果の詳細は、各応募者（応募グループ）に返却します。

7. 表彰

3月中旬に入賞者の表彰式を行います。

【学術研究奨励金】

- ヘルメス賞（最優秀賞）:6万円
- 優秀賞（2等）:3万円
- 奨励賞（3等）:6千円
- 特別賞:6千円
- ベスト・プレゼンテーション賞:6千円

※研究奨励金の金額は、入賞者数等で変動することがあります。

※ベスト・プレゼンテーション賞とは…

「ベスト・プレゼンテーション賞」は、第1次審査のプレゼンテーションを審査する教員が投票によって選ぶ賞です。論文審査とは別に行われ、「プレゼンテーション」のみを対象にしています。

8. その他

昨年の第2次審査の論文等は、次のとおり閲覧可能ですので、参考にしてください。

- 令和元年度ヘルメス賞・優秀賞受賞者の論文、及びベスト・プレゼンテーション作品

<http://www.otaru-uc.ac.jp/cgs/esd/gakuron/>

【本件に関する問合せ先】

学生センター教務課教務企画係

TEL:0134-27-5236

E-mail: k-kikaku@office.otaru-uc.ac.jp